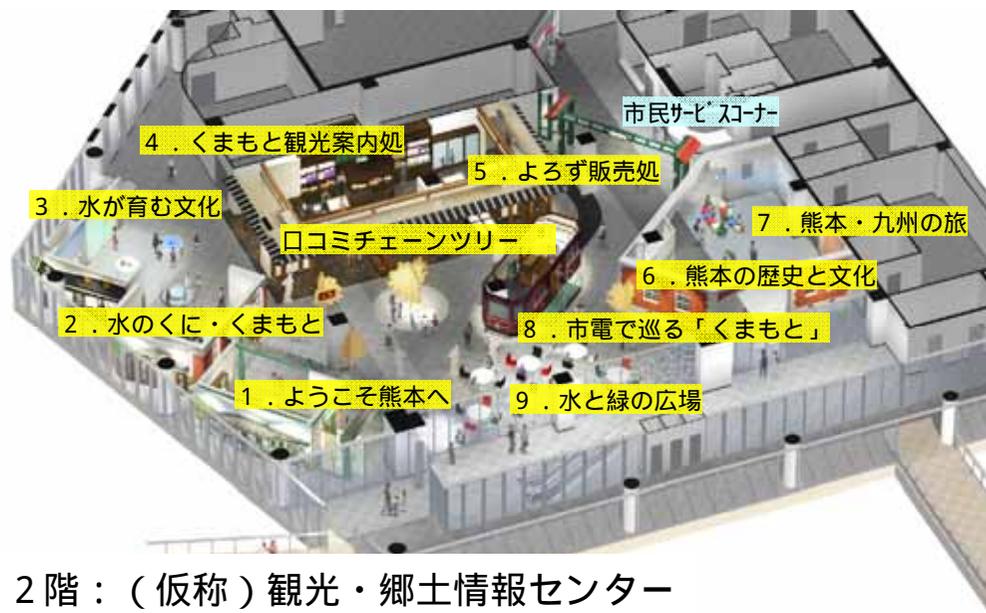


## 2 ) 九州新幹線全線開業時について

九州新幹線開業時のおもてなし

# 情報交流施設



2階：(仮称)観光・郷土情報センター



3・4階：(仮称)情報図書館



5階：ホール

# 九州新幹線全線開業に向けた取り組み

## 熊本県と市が協働で行う取り組み

平成23年3月の九州新幹線全線開業に向け、全線開業に焦点を絞り、開業効果を最大化させるため、「新幹線元年戦略」（平成20年8月策定）を推進し、市民力を生かした地域の活性化及び交流人口の増加を図る。

区分・項目		内容
新 幹 線 元 年 戦 略	戦略1 「新幹線開業を発射台に県民総参加で地域をつくる」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の知恵と力を結集した<b>新幹線元年事業（開業記念事業）</b>の企画・実施</li> <li>・地域の特色を生かした地域づくり</li> </ul>
	戦略2 「くまもとを知ってもらう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KANSAI戦略の推進（日帰り圏となる関西・中国地方でのくまもと認知度向上・交流拡大）</li> </ul>
	戦略3 「くまもとに来て、楽しんで、また来てもらう」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線各駅から阿蘇・天草等への横軸交通アクセスの改善・強化とくまもとの魅力を体感できるツーリズムの推進</li> <li>・誘客のための県内イベントや県民総参加のおもてなしの展開</li> <li>・福岡都市圏等を見据えた定住・移住の促進</li> </ul>

## 新幹線元年事業（開業記念事業）の概要

### 事業コンセプト

「くまもとの『食』と『文化』でおもてなし」をテーマに、くまもとの魅力の発信と来訪者へのおもてなしを県民総参加で展開し「くまもとの元気」を創る。

### 開催時期

平成23年3月の全線開業時を中心に展開

### 開催場所等

#### 熊本エリア（元年事業）・・・熊本地域推進本部

熊本城を中心として、中心商店街、新町・古町及び熊本駅等でお城まつり等、既存の催事と組織を最大限活用しながら展開



#### 各地域エリア（地域元年事業）

県下全域で各地域（10エリア）の特色を生かした事業を展開

## 熊本地域推進本部の取り組み

平成22年4月～平成23年2月  
：プレ・イベントで機運醸成

【目的】市民の機運醸成

【手法】既存の催事や新しく始まる四季折々の催事・事業をプレ・イベントとして位置づけ、積極的に広報する。  
新幹線開業後にも継続して実施が見込まれる新規等事業への一部助成  
カウントダウンイベント等、時機に合わせたイベントの実施 等



九州新幹線全線開通で、関西圏まで片道約3時間。ビジネスや人の往来に大きな変化がもたらされ、政令市移行を目前に控えた本市には、ビッグチャンス！

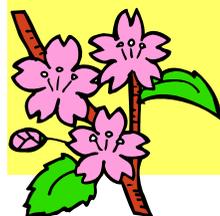
平成23年3月  
：開業イベントでお祝い

【目的】市民総出で祝・開通！

【手法】5地区で集中的な賑わい事業を各種団体と協力して実施

- (1)熊本城域（「春のお城まつり」を新幹線開業メインイベントと位置付け）
- (2)熊本駅
- (3)熊本駅周辺エリア（二本木・春日エリア）
- (4)新町・古町エリア
- (5)中心市街地・桜町エリア

上記のイベント等情報をまとめた「おもてなし冊子(仮称)」の制作  
上記事業等の積極的な広報や旅行商品としての売出支援 等



## 県推進本部の取り組み

### 「くまもとサプライズ」運動

九州新幹線全線開業をきっかけに、熊本県民が自らの周辺にある驚くべき価値のあるものを再発見し、それをより多くの人に広めていこうという運動。

多くの人を惹きつける観光資源となることはもちろん、様々なサプライズを掘り起こすことで、県民自身の日常がより豊かなものになる、ということが最大の目的である。

(アドバイザー：小山薫堂氏)

#### くまもとサプライズアワードの募集



全線開業を契機に、熊本に住む人、訪れる人が熊本を魅力的だと思っていただけるよう、相手を“わくわく”“ドキドキ”、ほのかな幸せな気持ちにするサプライズを県民みんなで取り組むきっかけを提供する。

- ・一般部門（アイデア募集）  
“あったらいいなと思う”サプライズの募集（第1次募集期間：H22年5月6日～6月11日）
- ・メディア部門（企画及び実施主体募集）  
“身の回りに実際にある”サプライズをまとめた本の企画・出版、特集番組の企画・制作、サプライズの効果的な情報発信に係る企画・実施（募集期間：H22年5月6日～5月28日）